

横浜トリエンナーレ2008シンポジウム

2008年9月13日、世界25カ国・地域より72名の作家が参加して始まった「横浜トリエンナーレ2008」は、11月30日まで79日間にわたって開催され、約30万人の方が国内外から来場しました。

この東アジア最大級の現代アートの国際展が、横浜で行われる事によって何をもたらしたのか、2年後に開催される「横浜トリエンナーレ2011」に向けて行政と市民はどう取り組んでいくのか。

「横浜トリエンナーレ2008シンポジウム」では、パネラーと市民の皆さんを交え、検討していきます。

日時 平成21年3月29日(日) 13:30~15:30(開場13:00)

会場 BankART Studio NYK 2F ギャラリーA

内容 第1部 横浜トリエンナーレ2008の概要報告
第2部 パネルディスカッション

出席予定者:(五十音順・敬称略)

▶パネラー◀

池田修(BankART1929代表)

川口良一(横浜市開港150周年・創造都市事業本部長)

難波祐子(東京都現代美術館学芸員)

平戸誠一郎(横浜トリエンナーレサポーター推進協議会 代表)

水沢勉(「横浜トリエンナーレ2008」総合ディレクター)

山野真悟(「黄金町バザール」ディレクター)

▶コーディネーター◀

窪田研二(「横浜トリエンナーレ2008」関連プログラムマネージャー)

参加費:無料

お申込み:不要です。

※なお、手話通訳をご希望の方は、3月26日までに下記連絡先へお知らせください。

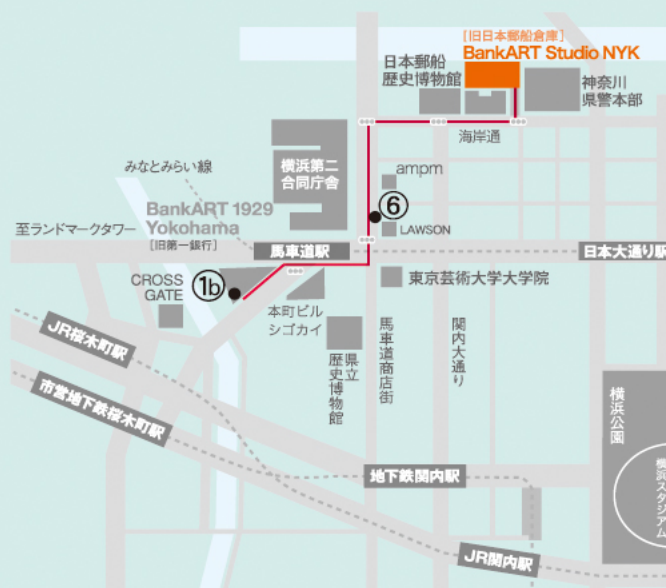
お問合せ

横浜市開港150周年・創造都市事業本部創造都市推進課
「横浜トリエンナーレシンポジウム」係

E-mail:ts-artist@city.yokohama.jp

TEL:045-671-3503 FAX:045-663-9212

◆終了後、ZAIM本館3Fサポーターズルームにて、「横浜トリエンナーレサポーター・ボランティアLanding party」を実施予定です。こちらもぜひご参加ください。



横浜トリエンナーレ2008
YOKOHAMA TRIENNALE

